

道徳（情報モラル）学習指導案

- 1 対 象 小学校高学年
- 2 内 容 事前に掲示板の体験をし、その体験をもとに、掲示板でのトラブルを取り扱った自作資料を用いて、自己の行為を省みる
- 3 主 題 名 ことばの大切さ 2 - (1) 礼儀
- 4 資 料 名 「おせなかったボタン」 (自作資料)

5 主題設定の理由

○ ねらいとする価値について

インターネットや携帯電話の急激な普及に伴って、児童・生徒が事件を起こしたり、事件に巻き込まれたりする事例が増加してきた。情報ツールを使ったコミュニケーションでは、匿名性が高いことから事件に巻き込まれる事例も指摘されている。また、情報の影の部分についての指導が十分になされてこなかったことも背景の一つに挙げられる。児童がよりよい人間関係を築いていくためには、相手の立場に立ったコミュニケーション力が課題となる。

そこで、情報モラルを問われる場面を設定し、時と場をわきまえた適切な言動や相手の立場に立ったコミュニケーションの大切さを理解させることをねらって本主題を設定した。

○ 児童の実態について

本学級の児童は、4年生当初、ささいなことで口論となったり、喧嘩になったりする場面が多く見られた。よりよい人間関係を築くためのエクササイズや仲間作りを大切にした学級経営により1学期に比べて落ち着いてきている。それでも、時として衝動的で自分本位の言動により、友だちとトラブルを起こす児童は少なくない。悪口に関するアンケートによると、70%以上の児童が悪口を言ったり、言われたりしていやな思いをしている。

また、情報モラルの事前アンケートによると、80%以上の家庭にパソコンがあると答え、その内半数がインターネットに接続できる環境にある。いろいろな情報ツールの家庭での使用率は、10%程度にとどまっているものの、今後、使用率は増加することが予想される。

○ 資料について

あさみは、アニメとパソコンが大好きな4年生の女の子である。ある日、仲のよいたかこが、自分の悪口を言っていたとかなえに教えられる。思い悩みながらも、とうとうたかこに訳を聞くことができない。その夜、衝動的に掲示板にたかこへの悪口を書き込んでしまう。自分が書いた悪口をみて、自己の行為を省みるという内容である。

○ 指導の重点

本時の指導にあたっては、総合的な学習の時間に事前にハイパーキューブねっとJrを使用して掲示板への書き込みや返信などの活動を体験させておく。導入にあたっては、悪口に関するアンケートを紹介し、たくさんの人が悪口を言われたり言ったりしていることを知らせ悪口に対する現状を認識させる。

中心発問では、衝動的に行動してしまった主人公の言動が、情報ツールによる広範囲の伝播性から、いかに責任の重いものかを捉えさせるようにする。そして、生活をしていく中で、相手の立場に立った言動やコミュニケーションの大切さを考えさせるようにする。

- 6 本時のねらい あさみが掲示板に書き込みをしようとして止める心の動きを考えることで、思いやりの心を持ち、相手の立場に立って接しようとする態度を育てる。

7 展開

過程	学 習 活 動	主な発問と予想される反応	指 導 上 の 留 意 点
導 入 / 展 開 / 終 末	1 悪口の経験を想起する。	○ 悪口を言われたり、言ったりした経験がありますか。	・ 悪口に関するアンケートの結果を提示し、価値への方向づけをする。
	2 資料「おせなかったボタン」について話し合う。 ○ 掲示板をしているときのあさみの気持ちを考える。	○ 主人公あさみさんの気持ちを考えながら聞きましょう。 ○ あさみさんが、近頃掲示板にこっているのはどうしてでしょう。 ・ 楽しいから。 ・ アニメとパソコンが好きだから。 ・ すぐに返事が来るから。	・ 資料は、あさみの心情を判断させるため、読み聞かせをしながら、途中に発問を入れて提示していく。 ・ 掲示板を体験したことから、メールのやり取りなどの楽しかったことや便利な道具（情報ツール）であることをとらえさせる。
	○ かなえからたかこが悪口を言っているとき、あさみの気持ちを考える。	○ かなえさんからたかこさんが悪口を言っているのを聞いたとき、あさみさんは、どんなことを考えたでしょう。 ・ 信じられない。 ・ 仲がいいのに。 ・ 私が何かしたのかなあ。	・ 仲のよいたかこから悪口を言われ、あさみの信じられないという思いをとらえさせる。 ・ はっきりとたかこに聞きたいが、怖くて聞けない気持ちをあさみの言動を手がかりにして考えさせる。
	○ たかこへの悪口を書き込んだ画面を見た時のあさみの気持ちを考える。	自分が書き込んだ掲示板を見て、あさみさんがはっとしたのはどうしてでしょう。 ・ もし、これをたかこさんが見たらかなしむ。 ・ 自分がされたらいやだろうなあ。 ・ やっぱ、はっきりとたかこさんに聞いたほうがいい。	・ たかこのところに自分の名前を入れて読んでみることで、これを見たときの気持ちを考えさせる。 ・ 掲示板に書き込むことで、たくさんの人の目に触れる可能性のあることをとらえさせる。 ・ 中心発問において、あさみの葛藤する心情を考えさせ、どのような解決方法があるか判断させる。
	3 自己の生活を振り返る。	○ 友だちなどに悪口を言ったときのことを思い出してください。	・ 悪口を言われた人の気持ちを考え、相手の立場に立った言動を心がけることの大切さを考えさせる。
	4 教師の説話を聞く。	○ 掲示板のよさや怖さを考えながら先生の話聞いてください。	・ インターネットの光と影の話をし、相手のことを考えてコミュニケーションを行おうとする心情を高める。